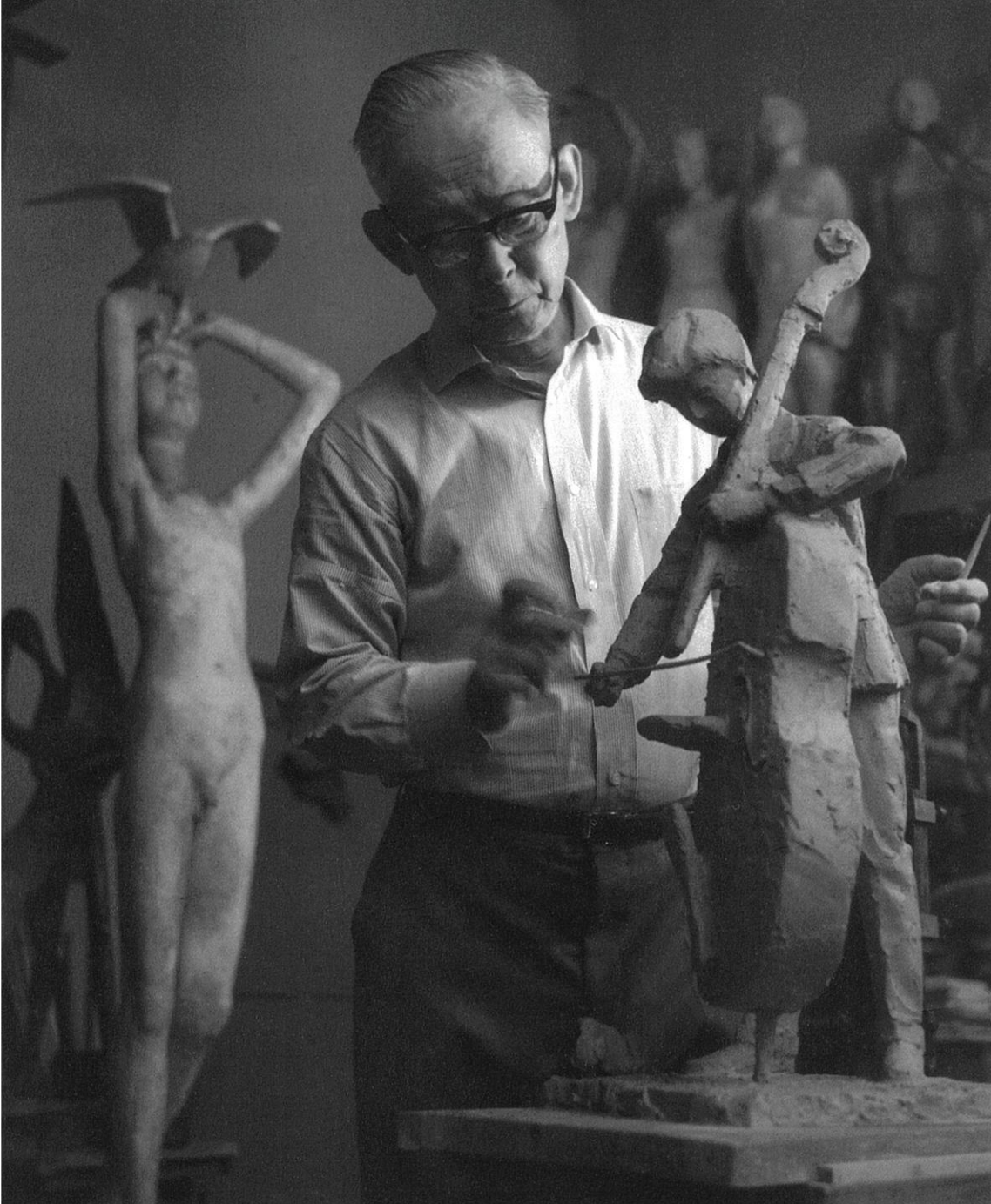


サロン展

彫刻家・村田勝四郎と日本野鳥の会

Murata Katsushiro: A Sculptor Joins the Wild Bird Society of Japan

2020.2.12wed - 2.24mon / 2.29sat - 3.15sun



村田勝四郎(1901/明治34~1989/平成元年)は大阪に生まれ、東京美術学校(現東京藝術大学)に学び、渋谷区元代々木町にアトリエを構え、渋谷区立松濤美術館に多くの作品を寄贈するなど、渋谷とのゆかりの深い彫刻家でした。美術学校で朝倉文夫の指導を受けた村田は、先輩の安藤照や堀江尚志らとともに「塊人社」の結成に参加し、独自の活動の道を模索します。戦前は塊人社展ほか帝展、新文展、戦後はおもに新制作協会展に出展、東京・霞が関ビルなどのモニュメント制作にも携わりました。

一方で、1934(昭和9)年に思想家の中西悟堂が「日本野鳥の会」を創立すると、翌年に入会。当初、野鳥を愛する文化人たちの集まりとして出発しながら、戦後の日本の経済発展に対し、自然保護・共生の思想を打ち出していく中西への共鳴が、村田が晩年さかんに手がけた、少年・少女が鳥たちと親和する主題につながった可能性もあります。本展では、彫刻家・村田の歩みとともに、これまで知られてこなかった野鳥の会との交流も明らかにしていきます。

入館料無料 Admission Free

渋谷区立松濤美術館

THE SHOTO MUSEUM OF ART
〒150-0046 渋谷区松濤2-14-14
Tel.03-3465-9421 <https://shoto-museum.jp>

開館時間:午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日:2020年2月17日(月)、25日(火)~28日(金)、3月2日(月)・3月9日(月)

会場:2階サロンミューゼ・特別陳列室

主催:渋谷区立松濤美術館

特別協力:公益財団法人 日本野鳥の会

学芸員によるギャラリートーク
2月22日(土)・3月7日(土)
各日午後2時~(約30分)
*無料 *事前予約の必要はありません

①アトリエの村田勝四郎 ②《カワウ》1935年 ブロンズ ③《ささやき》1973年 ブロンズ
④《鳥翁 中西悟堂》1968年 ブロンズ ⑤《翼を広げたトキと少年》1977年 石膏
※②~⑤村田勝四郎作、渋谷区立松濤美術館蔵